高付加価値化「こだわりの宿特集」

岐阜県・下呂温泉　水明館　特別室で和食

日本旅館で特別な1日

岐阜・下呂温泉を代表する旅館「水明館」（瀧康洋社長）は今年5月、「臨川閣」最上階（12階）にある4室を特別室（エグゼクティブスイート）に改装、オープンした。富裕層の取り込みを狙う。

昨年12月には「山水館」1階の特別室も改装しており、一段とグレードアップした客室で宿泊客を満足させる。

エグゼクティブスイートは、全室に清流・飛騨川と下呂温泉の街並みが一望できるバルコニーを設け、最上階だけの壮大な景色が堪能できるようにした。

広縁には木のぬくもりを感じる「飛騨の匠」と名高い飛騨家具をぜいたくに採用。そして、室内には源泉掛け流しの天然温泉を引いた、御影石の広々とした風呂が完備されている。シンクは2台あり、2人一緒に利用できるのがうれしい。

部屋の広さは約83平方㍍で、本間10畳、ベッド2台を置いた次の間は8畳となっている。2～4人の利用を想定している。

12階にはまた、貴賓室「蓬莱」と「和合」があり、過去には天皇陛下や時の総理大臣も利用している。

食事は全室ともゆったりとした広縁のテーブルで味わう部屋食スタイルで、日本の宿文化の継承にこだわる。

若くして京都の高級料亭の板長を任されたほどの経歴と、厚生労働大臣賞をはじめとする数多くの受賞歴を持つ総料理長が腕を振るう。紡ぎ出す料理は京の雅を纏う日本料理で、厳選された旬の食材が幾多の彩りとなって目と舌を楽しませてくれる。

季節替わりの会席や名物の飛騨牛しゃぶしゃぶなどが用意されており、どれも極上の味だ。

水明館の食はこれだけではない。同館は「ぎふジビエ加盟店」でもあり、各種ジビエ料理付きプランも引き合いが多い。

▽水明館は岐阜県下呂市幸田1268。☎0576（25）2800。https://www.suimeikan.co.jp/

部屋食の日本料理

臨川閣12階の特別室

岐阜県・飛騨高山温泉　本陣平野屋　花兆庵　おもてなし

あうんの呼吸でおもてなし

本陣平野屋　花兆庵（有巣秀司社長）の魅力は、飛騨高山の古い町並みを体感できる好立地、飛騨の旬を味わう会席料理の美食、そして宿一番のこだわりがおもてなしだ。24の客室に対して70人のスタッフがきめ細やかにおもてなしする。

お客さまのご到着時の「あ」に始まり、お帰りの際の「うん」まで「あうん」の呼吸で、「さりげなく心休まる旅館のおもてなし」を提供する。送迎や食事の対応、布団の上げ下げまで、「百のおもてなし」を用意している。

おもてなしを体現した客室のリニューアルも順次進めている。2023年12月には改装した6室が新たなスイートルームに生まれ変わった。60平方㍍の広さに飛騨の家具を配したリビングルーム、ベッドルーム、和室。24時間入浴できる檜（ひのき）風呂も備えている。

▽本陣平野屋　花兆庵は岐阜県高山市本町1の34。☎0577（34）1234。https://ssl.honjinhirano-ya.com/

きめ細やかなおもてなしにこだわる

群馬県・水上温泉　源泉湯の宿　松乃井　風呂を楽しむ

自家源泉から掛け流し

源泉湯の宿　松乃井（戸澤千秋社長）は、4本の自家源泉から湯を引き、二つの大浴場、三つの露天風呂、五つの貸し切り風呂に掛け流しにしている。泉質や湯ざわりが評判で、「極上・熟成温泉」「生温泉」として商標登録している。

極上・熟成温泉は、長い年月をかけて地層を浸透し、地熱でゆっくりと熟成された温泉。癖のない柔らかな温泉で、細胞の老化を防ぎ、体や肌の調子を整える手助けをするといわれる。

生温泉は、源泉を空気に触れさせないよう湯殿の底から湧き上がらせた湯をいう。

1万坪に及ぶ日本庭園と小川のせせらぎに面した「蛍あかりの湯」は男女入れ替え制で、内湯、露天風呂、立ち湯、つぼ湯につかれる。「火あかりの湯」は岩を配した露天風呂で、男性用浴場にはサウナが11月ごろにオープンする予定。

「月あかりの湯」は男性用・女性用浴場それぞれに内湯、寝湯、露天風呂、水風呂、ナッピングルーム（低温のサウナルーム）がある。また、男性用浴場にはサウナ、女性用浴場にはミストサウナを併設している。

貸し切り風呂は、家族やカップル、グループなどに人気で宿泊客に予約制で提供している。5カ所のうち、「カンテラの湯」と「星空の湯」は露天風呂になっている。

客室数は計232室で和室、洋室、和洋室などさまざまなタイプから選べる。料理は食材にこだわり、和・洋・中のメニューがそろうビュッフェが好評。食事処にはライブキッチンがある。

近隣に「松乃井別邸」のコンセプトで開設した「四季の湯宿　桃山流（ももやまながれ）」は、半露天風呂付き7室のラグジュアリー施設。周囲に新たに1棟貸しの宿泊施設3棟を整備中で、11月ごろに既存の7室と併せてオープンする予定。

▽源泉湯の宿　松乃井は群馬県利根郡みなかみ町湯原551。☎0278（72）3200。https://www.matsunoi.com/

松乃井の全景

「蛍あかりの湯」の露天風呂

宮城県・南三陸温泉　南三陸ホテル観洋　風呂を楽しむ

志津川湾を一望　絶景風呂

宮城・志津川湾に浮かぶ海の館、南三陸ホテル観洋（阿部泰浩社長）。緑の島々と太平洋を望む絶好のロケーションが魅力で、穏やかな海は宿泊客の心を癒やす。

志津川湾を一望できる大浴場と露天風呂が自慢の宿で、特に露天風呂から望む水平線から昇る朝日は格別。早起きするだけの価値はある。ウミネコたちが周遊する姿に、思わず笑みがこぼれる。

宮城県内では珍しい太平洋沿岸に湧き出る南三陸温泉は、「地下2千㍍から湧き出る深層天然温泉」となっている。温泉に入った後は同館発案の「南三陸キラキラ丼」など、自慢の海の幸を堪能したい。

同館では月2回、屋上を開放した「スターパーティー」を今まで100回以上も開催。晴天率が奇跡的に高いのが自慢の天文イベントだ。3名の星のソムリエによる説明が、何とも楽しく思わず引き込まれてしまう。

▽南三陸ホテル観洋は宮城県本吉郡南三陸町志津川黒崎99の17。☎0226（46）2442。https://www.mkanyo.jp/

まるで海に浮かぶような絶景インフィニティ温泉

山梨県・富士河口湖温泉郷　若草の宿　丸栄　風呂を楽しむ

富士山、河口湖を望む露天風呂

四季が織りなす湖畔の舞―。山梨県・富士河口湖温泉の「若草の宿丸栄」（渡辺洋社長）は、世界遺産の富士山の麓、四季折々の風情を映す河口湖のほとりにたたずむ。多彩な温泉、旬彩の美食、日本の宿のおもてなしで「人（お客さま）が、人（従業員）に癒される宿」を目指す。

湯処は露天風呂、大浴場、富士山の見える貸し切り展望風呂を備える。最上階の見はらし露天風呂は、「富士の湯」と「湖（うみ）の湯」から成る。

2022年、貸し切り展望風呂とともにリニューアルした「富士の湯」は、時の移ろいの中で、四季折々、刻一刻と表情を変える富士山の雄姿を目の前で堪能できる。また、23年リニューアルの「湖の湯」は、青く輝く河口湖とその中心に浮かぶ富士五湖唯一の島「うの島」の情景が眼下に広がる。

大浴場は「豪壮アルプスの湯」と「若草の湯」。「豪壮アルプスの湯」には日本各地の銘石を集めた丸栄伝統の岩風呂、温泉ハーブ湯、高温&スチームサウナなどがそろう。「若草の湯」は、視界に配慮した洗い場スペースが特に女性客に好評で、ミストサウナも備える。

露天風呂、大浴場の四つの湯処は、男女入れ替えにより1泊で全ての湯を楽しめる。さらに、貸し切り展望風呂「芙蓉の湯」は、さえぎるものがない富士山の景色を独り占めすることができる。

客室は和室を中心に計50室。このうち露天・展望風呂付き客室が15室。ユニバーサルデザインを取り入れた展望風呂付き和洋室もある。さらに特別階「野の花亭」の5室は、「宿の中にあるもう一つの小さな宿」をコンセプトに同館最高の料理ともてなしを提供する。

旬の味覚を吟味し、滋味豊かな里の幸と新鮮な海の幸を調和させた和会席は「料理の丸栄」として地元でも評判が高い。360度ビューの絶景を仰ぎ見る屋上「富士山展望台」、日本の伝統文化を受け継いだ宿の設えやもてなし、季節ごとの各種館内催事など丸栄の魅力は尽きることがない。

▽若草の宿丸栄は山梨県南都留郡富士河口湖町小立498。☎0555（72）1371。https://www.maruei55.com/

見はらし露天風呂「湖（うみ）の湯」

見はらし露天風呂「富士の湯」

山形県・蔵王温泉　蔵王国際ホテル　風呂を楽しむ

硫黄の香りと木の温もり

蔵王国際ホテル（伊藤聖社長）は、樹氷に代表される雄大な大自然や山形の旬な食材を用いた厳選された料理の提供など、さまざまな魅力を持つ。中でも宿泊客に好評なのが「八右衛門の湯」と3種の貸し切り風呂。いずれも乳白色の掛け流し天然温泉で、美肌効果がある。

内風呂と露天風呂から成る八右衛門の湯は、硫黄の香りと木の温もりに癒やされ、極上の湯浴みが体験できる。

内風呂は丸太の梁をむき出しにした構造で、天井高は最高で6・5㍍あり、開放感たっぷり。石造りの露天風呂は温度の異なる二つの浴槽があり、両方楽しんでほしい。

貸し切り風呂はひのき、御影石、バリアフリーの3種類。バリアフリーは車椅子の人でも安心して入れる。

▽蔵王国際ホテルは山形県山形市蔵王温泉933。☎023（694）2111。https://www.zao-kokusaihotel.jp

極上の湯浴み体験ができる「八右衛門の湯」

静岡県・観音温泉　飲泉、自家源泉かけ流しの秘湯　観音温泉　風呂を楽しむ

奥伊豆の天然の恵みのおもてなし

伊豆奥下田「飲泉・自家源泉かけ流しの宿」観音温泉（鈴木和江会長）は、伊豆奥下田の豊かな山間にたたずむ極上源泉の一軒宿。昭和38年、先代社長が温泉掘削を始め、出湯とともに「観音像」を出土、観音温泉が産声をあげた。

pH9・5の豊かなアルカリ泉で硬度1未満の超軟水の温泉が三つの源泉から合わせて毎分500㍑もの勢いで湧出し、その泉質は〝美肌の湯〟を超越して〝うぶ肌の湯〟とまでいわれるようになった。飲んでおいしく飲泉にも最適で、酸性に偏りがちな身体バランスを整える効果も期待されている。ペットボトル入りの温泉水「飲む温泉・観音温泉」は過去モンドセレクションにおいて最高金賞と国際優秀品質賞を同時受賞。都内三つ星レストランのスープにも使用され、観音温泉では、煮る、炊く、蒸す、蒸かすなど全ての調理にこの温泉水が使われている。

大浴場は豊かな檜（ひのき）の香りが漂う「大総檜風呂」や星空の大パノラマが感動的な「星空の満族団らんでの語らいも魅力。そして特筆すべきは、全館客室まで全ての湯船が〝源泉かけ流し〟であること。館内は極力段差をなくし、全ての大浴場に手すりを完備。バリアフリーにも十分配慮されている。

▽観音温泉は静岡県下田市横川1092の1。☎0558（28）1234。https://www.kannon-onsen.com/

天露天風呂」などの「ガラティア観音乃湯」に加え、近年では「観音プリンシプル」が大好評。日帰り温泉や貸し切り風呂で極上源泉を堪能できる。そして宿泊棟は、プライベートな露天風呂付きの奥座敷「ピグマリオン」、満天檜風呂付きの「本館」、豊かな森林ゾーンにたたずむ庭園檜風呂付きの「正運館」、そして今春、四つのコネクティングルームの誕生とともにリニューアルオープンした「産土亭（うぶすなてい）」の4館からなる。産土亭は3世代の家族が同時滞在できるゆとりのスペース。一部には、足湯も設置され星空を眺めながら家族団らんでの語らいも魅力。そして特筆すべきは、全館客室まで全ての湯船が〝源泉かけ流し〟であること。館内は極力段差をなくし、全ての大浴場に手すりを完備。バリアフリーにも十分配慮されている。

天然の恵みが豊富な観音温泉

観音温泉本館の部屋付き檜風呂

栃木県・鬼怒川温泉　あさや　風呂を楽しむ

展望抜群の空中庭園露天風呂

栃木県・鬼怒川温泉の老舗旅館、あさや（八木澤哲男社長）は、自家源泉「子宝の湯」を所有し、豊富な湯をたたえた多彩な風呂が人気だ。

アルカリ性単純温泉の肌にやさしい湯は「秀峰館」と「八番館」それぞれにある大浴場や貸し切り風呂はもちろん、全客室で堪能できる。

秀峰館13階の空中庭園露天風呂は、鬼怒川温泉で最も高い場所に位置する。鬼怒川ライン下りで使用する舟の浴槽や山々を眺めながら入浴できる立ち湯など、9種の湯船を楽しめる。

客室数は192室。スタンダードな和室や洋室、露天風呂付き客室など、好みで選べる多様な客室を用意している。

食事は人気のブッフェの他、個室料亭での会席料理やレストランでの創作料理を選ぶこともできる。

大好評の「あさや特製和牛カレー」も発売中。ブッフェではオリジナルが味わえる。

▽あさやは栃木県日光市鬼怒川温泉滝813。☎0288（77）1111。https://www.asaya-hotel.co.jp/

空中庭園露天風呂